



2014年3月期 第1四半期 決算の概要

2013年7月31日
日本ユニシス株式会社



2014年3月期 第1四半期 連結経営成績

UNISYS

1Qは売上、利益とも順調なスタート

(億円)

	2014年3月期 1Q		前年同期比増減	
	金額	売上比	金額	率
売上高	547	-	+23	+4.3%
売上総利益	141	25.8%	+4	+2.6%
販管費	127	23.2%	▲2	▲1.2%
営業利益	14	2.6%	+5	+55.8%
経常利益	16	3.0%	+5	+49.4%
四半期純利益	4	0.8%	+1	+29.0%

主な増減要因
<p>■売上高 ハードウェアは前期からの反動減もシステムサービスやソフトウェアが牽引し増収</p>
<p>■営業利益 サービス採算性の向上やコスト削減が寄与し大幅増益</p>
<p>■四半期純利益 投資有価証券評価損等での特別損失もあり微増</p>

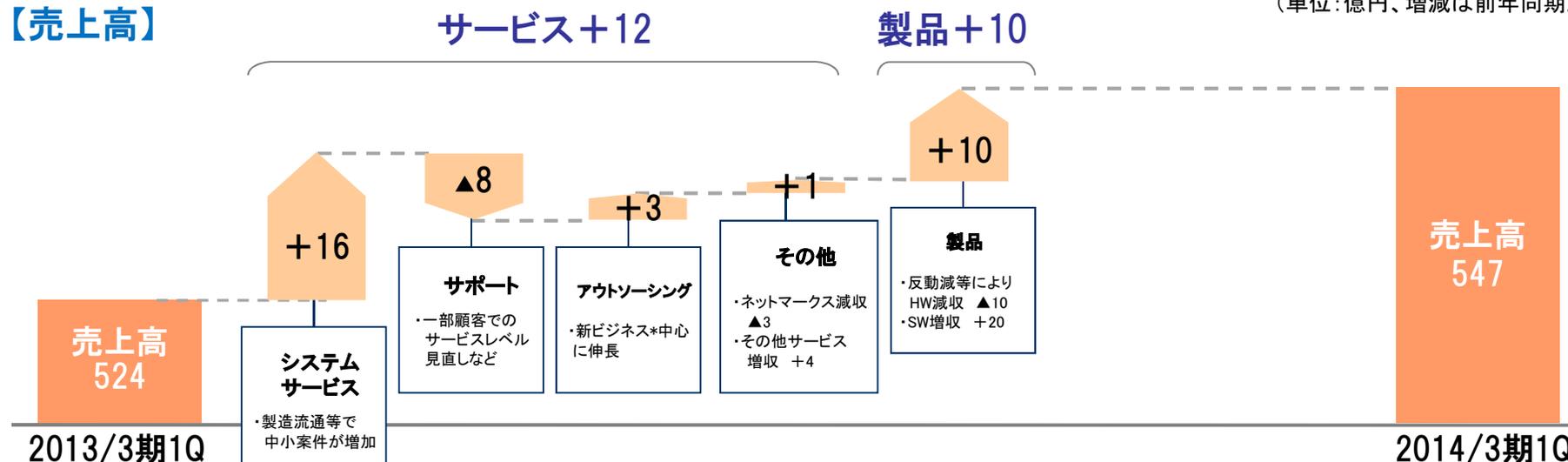


2014年3月期 第1四半期 売上高・営業利益の増減要因

UNISYS

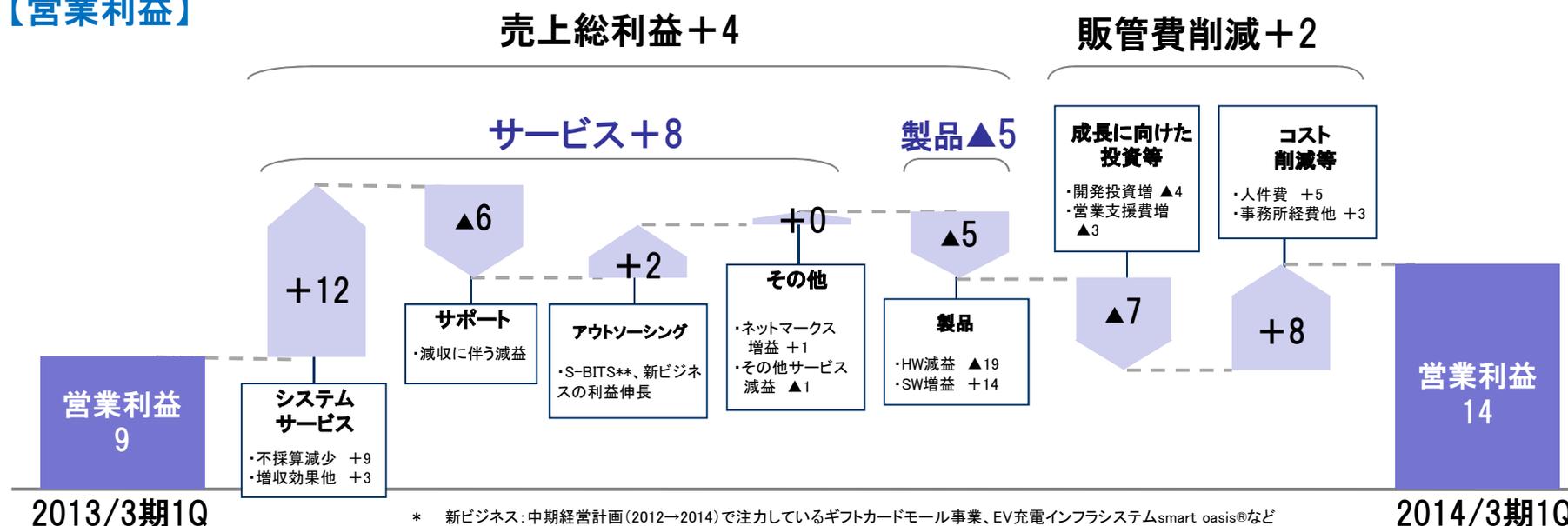
(単位: 億円、増減は前年同期比)

【売上高】



【営業利益】

(単位: 億円、増減は前年同期比)



* 新ビジネス: 中期経営計画(2012→2014)で注力しているギフトカードモール事業、EV充電インフラシステムsmart oasis®など
 ** S-BITS: 次世代地銀勘定系ソリューションBankVision®による共同アウトソーシングサービス



官公庁の落ち込みを金融・流通・サービス等でカバー

(億円)

	2014年3月期 1Q		マーケット状況
	売上高	前年同期比	
金融機関	175	+3.0%	1Qは前期の大型インフラ更改の反動減の影響をカバー 大手金融機関、地域金融機関とも堅調を維持
官公庁	27	▲28.8%	大型開発案件は徐々にピークアウト オープン化案件等が増加傾向も、競争激化のなか苦戦
製造	69	▲3.3%	1Qの立ち上がりはやや弱い IT投資は回復の方向にあり、引き合いが増加傾向
商業・流通	77	+22.0%	リテイル分野等が活況 価格競争は厳しいものの、足元の案件は増加傾向
電力・サービス・その他	199	+9.3%	立ち上がりは通信向けも好調を維持 反動減の懸念あるも、新たな領域での事業拡大を狙う



2014年3月期 第1四半期 受注高・受注残の状況

全体的に反動減はあるもののシステムサービスは力強く増加

(億円)

		2014年3月期 1Q				補足
		受注高	前年同期比	受注残	前年同期比	
合	計	600	▲37	1,941	▲154	受注高は、前期の長期契約ソフトウェア(68億円)などの反動減をカバーしきれず
内訳						
	システムサービス	185	+17	277	+26	製造、流通を中心に案件増
	サポートサービス	110	▲3	406	+25	受注高は微減も受注残は増加
	アウトソーシング	68	+1	867	▲167	長期大型受注がなく、売上に伴い受注残は減少
	ネットマークスサービス	53	▲10	91	+4	引き合い増加中も一部大型案件がスリップ
	その他サービス	22	▲1	41	▲4	—
サ	ー	438	+4	1,798	▲116	—
	ソフトウェア	76	▲22	189	+15	受注高は前期の長期契約案件の反動減
	ハードウェア	87	▲20	70	▲53	前期に受注した大型インフラ更改案件の反動減
製	品	162	▲41	296	▲38	—



2014年3月期 業績予想

UNISYS

業績予想は期初公表値(5月9日)から変更なし

(億円)

	2014年3月期 上期予想		2014年3月期 下期予想		2014年3月期 通期予想	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比
売上高	1,200	▲3.7%	1,550	+7.2%	2,750	+2.2%
営業利益	25	▲41.3%	95	+134.4%	120	+44.4%
経常利益	23	▲47.4%	90	+128.4%	113	+35.9%
当期純利益	14	黒転	56	+48.0%	70	+459.6%

	2014年3月期 1Q実績		2014年3月期 2Q予想	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
売上高	547	+4.3%	653	▲9.5%
営業利益	14	+55.8%	11	▲67.5%
経常利益	16	+49.4%	7	▲79.4%
四半期純利益	4	+29.0%	10	黒転



キャッシュ・フローおよびバランスシートの状況

UNISYS

財務体質改善は順調に進捗中

(億円)

	2014年3月期 1Q実績		通期予想	
	金額	前年同期比増減	金額	前期比増減
営業キャッシュ・フロー	106	▲30	180	▲4
投資キャッシュ・フロー	▲20	+10	▲100	+14
フリー・キャッシュ・フロー	85	▲21	80	+10

	2014年3月期 1Q末実績		期末予想*	
	金額	前期末比増減	金額	前期末比増減
総 資 産	1,879	▲99	2,083	+105
負 債	1,194	▲105	1,377	+78
純 資 産	685	+6	707	+27
*自 己 資 本	671	+6	693	+28
純 有 利 子 負 債	328	▲81	344	▲64
自 己 資 本 比 率	35.7%	+2.1pt	33.3%	▲0.3pt
ネ ッ ト D / E レ シ オ	0.49倍	0.13pt 改善	0.50倍	0.12pt改善

純有利子負債 = 有利子負債 - 現金及び預金

*会計基準変更に伴う年金未認識債務の一括計上による影響見込額(30億円)を反映

U&U

Users & Unisys

UNISYS

(注意)

本資料における将来予想に関する記述は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。実際の結果は、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予想と異なる可能性があり、当社グループとして、その確実性を保証するものではありません。

また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。

本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。